

2025年度 事業計画書

社会福祉法人愛宕福祉会
新潟市障がい者デイサポートセンター
明日葉

目次

- I. 施設概要
- II. 施設運営理念
- III. 施設使命
- IV. 施設運営方針
- V. 今年度の重点事項
- VI. 重点事項の具体的な取り組み
- VII. 支援の心得
- VIII. 支援の内容
- IX. 個別支援計画
- X. 職員研修計画
- XI. 広報活動

2025 年度 事業計画
新潟市障がい者デイサポートセンター明日葉

I 施設概要

- (1) サービス種類 生活介護
- (2) 名 称 新潟市障がい者デイサポートセンター明日葉
- (3) 経 営 社会福祉法人愛宕福祉会
- (4) 所 在 新潟市中央区八千代 1-3-1 新潟市総合福祉会館 2F
- (5) 開 設 令和 6 年 4 月 1 日
- (6) 定 員 20 名

II 施設運営理念

「共生社会を実現するため、障がいのある人の自己決定を尊重し、その意思決定の支援に配慮するとともに、障がいのある人が必要とする障害サービスその他の支援を受けつつ、その自立と社会参加の実現を図り、障がい種別によらない一元的な障害サービスを提供する」という新潟市の福祉計画の基本理念を実現するため利用者の主体性を尊重しながら明日葉が地域生活支援の拠点となることを目指す。

III 施設使命

通所により、入浴、排泄及び食事の介護、創作活動等の各種サービスを提供することにより、障がい者の自立の促進、生活の改善、身体機能の維持向上等を図り、障がい者の福祉の増進を図る

IV 施設運営方針

- 1. 利用者の意向、適正、特性などを踏まえた支援計画を作成する
- 2. 利用者の意思、人格を尊重し利用者の立場に立ったサービス提供に努める
- 3. 地域、家庭との結びつき、市町村、他サービス事業所などとの密接な連携に努める
- 4. 持続可能な事業所運営のため収支改善に取り組む
- 5. 新潟市独自サービス利用者の生活介護サービスへの移行

V 今年度の重点事項

1. 事業所収支目標の達成
2. 曜日別登録者数の管理を行い安定した稼働を確保
3. 選ばれる事業所になるよう職員のスキルアップを図る
4. 話し合える関係性をつくり、職員の働きやすい職場環境を作る

VI 重点事項の具体的な取り組み

1. 新たな加算、送迎時間の配慮等の取り込みを進める
入浴加算、リハビリテーション加算、食事提供体制加算、送迎時の配慮等の算定を出
来るように要件クリアの準備を進め算定していく。
2. 各曜予算目標人数に対して、キャンセルを見込んだ登録人数での管理
月の平均キャンセル数を見込んだ各曜日の登録者数の管理を行い、稼働目標を安定的
に維持できるようにする
3. 事業所内研修、部会研修、法人研修、外部研修を通じて、職員ひとり一人のスキルア
ップしていく。利用者から事業所に行くことが楽しみに思える事業所、環境を作る。
4. 小規模な事業所、少人数での運営を逆に、話し合いの場を持ちやすい、すぐに検討・
対策・共通理解を得やすいところを生かし、話し合える、相談できる職場環境を作る

VII 支援の心得

1. 利用者が笑顔で通所できる支援
2. 利用者・家族から信頼される支援
3. 相談支援事業所等から信頼される支援

VIII 支援の内容

1. 利用者の心身状況等を把握・理解したうえで個別支援計画に沿った適切な支援
2. 生活支援及び個別相談
3. 日中活動、その他活動等の機会の提供

IX 個別支援計画

すべてのサービスは個別支援計画に基づいて提供される。サービス管理責任者と担当職員で個々の利用者について、アセスメント、個別支援計画の作成、モニタリング、継続的な評価などを行う。

生活介護事業は6ヶ月に1回、個別支援計画の評価・検討し、更新の際には利用者本人（必要に応じて家族）を交え、その内容を検討するためのカンファレンスなどの機会を設け、必ず同意をもらう。

X 職員研修計画

1. 法人新人職員研修
2. 法人階層別研修
3. 障がい福祉部会研修
4. その他

XI 広報活動

- ・年1回他施設、行政向けに「広報誌ドリーム」を作成・発行する。
- ・ご家族、地域向けの事業所広報誌を作成・発行する。
- ・法人ホームページを適宜更新し、常に最新の情報の掲載に努める。

